

報道関係者 各位

令和6年10月29日（火）

〔照会先〕

埼玉労働局労働基準部監督課

監督課長 福岡 優一

主任監察監督官 木下 勝規

電話番号 048-600-6204

働き方改革に取り組む「ベストプラクティス企業」を 埼玉労働局、関東地方整備局及び埼玉県が合同で訪問します

埼玉労働局（局長 片淵 仁文）は、11月の「過重労働解消キャンペーン」の一環として、例年、働きやすい職場づくり、長時間労働の削減等に積極的に取り組む「ベストプラクティス企業」を局長自ら訪問し、企業の取組事例の収集を行っています。

今年度は伊田テクノス株式会社（東松山市）を関東地方整備局及び埼玉県と合同で訪問し、企業トップと意見交換を行います。

この企業の取組を広く周知したいと考えておりますので、報道機関の皆様方におかれましては、積極的に取材をいただければ幸いです（取材に当たっては、別紙をご覧ください、事前登録をお願いいたします）。

埼玉労働局では、働き方改革に向けた積極的な取組事例を収集し、その取組内容を他の企業に対して広く紹介することにより、埼玉県における過重労働解消に向けた気運の醸成を図ります。

1 訪問先 伊田テクノス株式会社

（所在地：埼玉県東松山市松本町2-1-1）

2 日時 令和6年11月20日（水） 14:00～（1時間半程度を予定）

3 伊田テクノス株式会社の主な取組の内容

- 現場事務作業のバックオフィス化（建設ディレクターの活用）による建設現場の時間外労働の削減
- 社内業務のIT化推進等の生産性向上による社内全体の時間外労働の削減
- 若手社員に対する教育の充実（伊田テクノカレッジの運営）による人材定着の推進

4 当日の流れ（予定）

- ①会社の取組の説明
- ②事業所視察
- ③社員との意見交換
- ④埼玉労働局長、関東地方整備局及び埼玉県と社長（榑崎 亘 氏）との意見交換

1 取材の申込方法

現地取材を実施していただける場合には、11月18日(月)までに、下記(1)の申込先に電話又はメールで、下記(2)の事項をご連絡ください。

(1) 申込先

埼玉労働局労働基準部監督課

担 当：小林、木下

電 話：048-600-6204

メール：kobayashi-masahikoaa@mhlw.go.jp
kinoshita-katsunori.ig1@mhlw.go.jp

(2) 登録いただく事項

ア 会社名

イ ご担当者氏名

ウ ご連絡先電話番号

エ 当日取材に来られる人数

オ 交通手段

2 取材に当たってのお願い

(1) 当日は14:00までにご来場ください。

(2) お車でお越しの場合は、伊田テクノス株式会社敷地内の駐車場をご利用いただけません。

(3) ヘルメット、作業服、安全靴等の特別な準備は必要ありません。

(4) 敷地内での行動・写真撮影等は、伊田テクノス株式会社の担当者の指示に従っていただくようお願いします。

(5) 当日、体調が悪い方の参加はご遠慮ください。

3 現地へのアクセス

伊田テクノス株式会社

所在地：埼玉県東松山市松本町 2-1-1

電 話：0493-22-1170 (代)



■自動車（関越自動車道）でお越しの際は、（東松山インターから10～15分）
⇒料金所を過ぎたら、最初の分岐を右へ
⇒次の分岐を左・・・左からの合流のすぐ先ですからご注意ください
⇒国道254号線に合流・・・「止まれ」ですから一旦停止を忘れずに
⇒上野本で左折・・・東武東上線の線路を越えたところの信号
⇒東松山駅入口で右折
⇒二つめの信号機のある交差点で左折…右側ガソリンスタンド目印
⇒坂を登った右側が本社です

■電車（東武東上線）でお越しの際は、（東松山駅から徒歩20～25分）
⇒東松山駅東口を出て、（改札を出て左側へ進んだ出口です。）
⇒階段を下りて左へ、すぐに右へ。（バス通りを東に進みます。）
⇒東松山駅入口の信号機のある交差点を越えて更に道なりにまっすぐ、
⇒二つめの信号機のある交差点で左へ、…右側ガソリンスタンド目印
⇒坂を登った右側が本社です。

（東松山駅からバスご利用の場合は7～10分）
⇒東松山駅バスターミナルに進みます。
⇒「パークタウン五領行」または「免許センター行」または「鴻巣駅西口行」に乗車、「六反町」で下車します。
トップページ>会社情報>会社案内図
⇒バスの進行方向と反対（駅に戻る方向）に進みます。
⇒信号機のある交差点で右へ、…左側ドラッグストア目印
⇒坂を登った右側が本社です。